

# 海の向こうから

## ボランティア家族連絡会（旧留守家族懇談会）を開催しました

3月9日（日）11：00～14：00まで海田町ひまわりプラザの2階研修室にてボランティア家族連絡会を開催しました。

今年度から日系青年ボランティアの留守家族の方々も対象となり、名称も改められました。

今回は、来賓として協力隊を育てる会の増子事務局次長・青年海外協力協会中国支部の随林支部長・広島県青年海外協力隊を育てる会の二宮会長・同じく藤原副会長をお迎えし、協力隊・日系青年ボランティアの18家族29名と23名のOB・OGに加え、JICA中国国際センター業務課の松本課長・佐藤職員・竹本国内協力員の約60名で開催されました。



就職活動の報告を行う松岡OG

今回の連絡会では、留守家族方々は、隊員活動より活動後の就職事情の方にご興味があるのではとの思いから、最近帰国・就職された蒲田浩一郎OBと松岡美砂OGに自身の就職活動について話をいただきました。

蒲田さんは、学卒直行組であったため、就職に対する不安があったが、帰国後速やかに就職活動を行い、協力隊の経験に対して理解のある会社に就職が出来たことの報告がありました。また、松岡さんは、仕事につくとなかなかのんびりした時を過ごせないで、しばらくは就職活動をしなかったとのことでした。その後、就職活動をはじめるとあまり苦労することなく仕事が見つかったとのことでした。

その後はOB・OGの任国料理を食しながらの歓談を行いました。途中で各留守家族から一言ずつお話をいただきました。最近の隊員はほとんどが、ご家族とメールで連絡が取れるような環境にありますが、いろいろなエピソードを披露していただきました。



懇談会の模様です

JICA中国国際センターの方々、OB・OGのみなさん、日系青年ボランティアのOB・OGのみなさん、ご協力ありがとうございました。

## 新隊員さん(14年度3次隊)いってらっしゃいアンケート!!

氏名 職種 派遣国 出身地 訓練所	平岡 稔浩 コンピュータ技術 フィリピン 広島市 二本松	根石 正之 コンピュータ技術 ニカラグア 広島市 駒ヶ根	益田 洋一 コンピュータ技術 ニカラグア 呉、甲田 駒ヶ根	浦上 晶絵 青少年活動 ニカラグア 府中市 駒ヶ根	若林 栄策 バレーボール スリランカ 神辺町 駒ヶ根
自分の性格 をすばり一 言でいうと	やる時はとことんやる	涙もろい	温厚	マイペース	体育会系らしい
協力隊に 応募したきっ かけ	10年位前から行きたかったのですが、今回の要請中にちょうどスキルに合うものがあったのが直接のきっかけです。	友人の紹介	機械相手ではなく、人と話しながら教えることにたずさわってたかったので	現地で自分の目で見、肌で感じ、活動をしたいと思ったから	自分自身を成長させる為
協力隊参加 前は何を していた?	システムエンジニアとして銀行のシステム開発をしてました	東京でコンピュータ関係の会社で働いてました	システムエンジニアとしてNTT関連で働いてました	大学卒業後、半年間小学校で教育補助員として働かせて頂きました	シューズ販売営業
応募前と 訓練後のイメ ージ	もっと熱い人達が沢山いるかと思っていましたが、隊員諸氏は割合冷静だったのが驚きました	井戸を掘っているイメージでした訓練後は純粋で誠実で行動力のあるスペシャリスト達	前：固い異質なイメージ 後：明るく活氣的	前：いつか行きたいなあとと思ってました 後：強い意志を持っている人が多かったです	個性豊かな人間が多く、非常に多くの刺激を受けました
訓練中、辛 かったこと 楽しかった こと	宿題の量  グループで暴れまわったこと	レポート、宿題  その他すべての事	訓練所で皆と話すことができたこと、スペイン語の授業が底抜けに楽しかった	注射  多くの素晴らしい人々に出会えたことは本当に大きかったです	語学試験の一週間  多くの仲間と出会えたこと
出発前に不 安は?	マニラの普通じゃない日本人の人達について	スペイン語、荷物の準備	出発準備が全然出来ない	私自身にはありませんが、家族のことなど気になります	語学とキャリアの辛さ
派遣国のイ メージは? 現地を何を したい?	女性の方が出来がよさそうです。日本と同じ様に仕事をすればいいと思っています	イメージは暑くて何も無い国現地ではたくさんの方を会いたい	明るくラテンのり 現地でコンピュータ教室を開きたいです	明るい国、人々 たくさん話をしてニカラグアのことを知りたいです	より多くの仲間を作る
自己PR	すこしでも私の行動が平和のためになれば幸いです	二年後には強くなって帰国したいと思います	!Mucho animo! Estoy deseando divertirme ニカラグアで待ってます	友達を大切に輪を広げてきます踊れるようになりたいです	ノーコメント



14年度3次隊のみなさん



15年度1次隊のみなさん



14年度3次隊の社行会



15年度1次隊の社行会

## 新隊員さん(15年度1次隊)いってらっしゃいアンケート!!

氏名 職種 派遣国 出身地 訓練所	中嶋 紀昌 野菜 ブータン 福山市 駒ヶ根	菊井 真実 音楽 キルギス 広島市 広尾	碓木 利恵 果樹 ブルキナファソ 尾道市 駒ヶ根	津田 剛志 小学校教諭 ジンバブエ 安芸津町 二本松	辻川 尚輝 農業機械 ジンバブエ 呉市(広) 二本松
自分の性格 をすばり一 言でいうと	静か	マイペース	マイペース	優柔不断と頑固の混在	熱いっ!
協力隊に 応募したきっ かけ	大学、大学院の恩師の 影響を受けた。若いう ちにしかできない青春 を満喫したい!	高校生のときアメリカにホ ームステイをしたのをき っかけに、外国で音楽を通した 活動をしたいと思った。	色々なことを経 験してみたいと 思った。	ちょっとした悩みから	自分を変えたいと 思っていたとき、ポ スターを見て。
協力隊参加 前は何をし ていた?	大学院生	大学生	学生	小学校教諭(現職)	学生です
応募前と訓 練後のイメ ージ	技術移転 → 楽し く元気に活動できる 事に意味がある。	外国でバリバリ活躍する人 たち→日本の代表として自 覚を持ち、現地に少しでもお 役に立てるようにする人。	電気も水道もない所に行き、肉 体労働→現地の 人と仲良く共に 学ぶ	開発途上国で井戸掘り	応募前は技術協力が メイン→人と人 との心の触れ合い の重要性を知った。
派遣前にど んな準備を しましたか。	開発学習、幅広い分野 の学習	音楽教材の準備	日本のことにつ いて勉強してい きたい	運を天に任せる。心の準備	道具の購入
派遣を控え 不安に思う こと	荷物	治安	環境になれるこ とができるか な?	挫折と病気。異文化との触 れ合い	病気
派遣国のイ メージは? 現地を何を したい?	金は無いがとっても 豊かな国。ある意味先 進国。そばを打ちたい	人々が日本人にとっても似て いる。日本音楽を紹介した い。	暑い、人が優し い。現地の人と 仲良くしたい。	軽井沢?とにかく無事に 帰国するまで生き続けま す。	時間がゆっくり過 ぎていく。友だちを たくさん作りたい。
最後に一言	そばを種から育てて めんに出来る24才 是非一度食べてみて ください	マイペースに頑張ってます。	とくになし	人と触れ合っても触れ合 えなくても自己を見失わ ず、とにかく生き続ける。 仕事は二次。命こそ宝。	“熱い心”で任国の 人たちと接してい きたい!それが今 の自分です。

氏名 職種 派遣国 出身地 訓練所	小坂 法美 小学校教諭 ニカラグア 広島市 駒ヶ根	松本 京子 小学校教諭 ミクロネシア 三次市 駒ヶ根	浜部 直樹 生態調査 ブルガリア 広島市 広尾	西山 竜司 理学療法士 マレーシア 広島市 二本松	岡本 健二 理数科教師 パラオ 三原市 駒ヶ根
自分の性格 をすばり一 言でいうと	はずかしがりや	マイペース	のんびり屋	素直	のんびり(たまの一言が余 計と言われる)
協力隊に 応募したきっ かけ	大統領と話がし たかった。	青春	大学生の頃、自分の顔 に良く似たポスター を見て触発された。	5年前から考えていた。 今やりたいことを今し たいと思ったから	日本で固まってしまった 価値観を壊したいと思っ たため
協力隊参加 前は何をし ていた?	小学校教諭	教員	大学生	高知県職員	アルバイト1年半、非常勤 講師として1年
応募前と訓 練後のイメ ージ	ヒッピー → 楽しい仲間と共 に学ぶ場	固そう → 若者ら しく楽しい	熱い人々の集まり→ すごく熱い人々の集 まり	変わり者→異星人	堅いイメージ→技術・経験 を持つ人なので何気ない 会話がためになった
派遣前にど んな準備を しましたか。	性格を良くする。	専門書の調達、資料集 め。	身辺整理	PC関係	発音の練習用の本をを買 ったり、実験の手引書を探 しました
派遣を控え 不安に思う こと	なし。日焼け	仕事、人付き合い、太 りそう	人間関係と語学	配属先での活動報告	何が本当に任国で求めら れているか分からないこ と
派遣国のイ メージは? 現地を何を したい?	太鼓バンドを作 り、バーで演奏	怠け者が多くのほ んとした国。良い人間 関係を作り、仲良く楽 しく暮らしたい。	閑静なイメージ。任地 で毎日ドロドロにな るように活動したい	暑いダイビング	ゆったりした空気が流れ たい。 環境教育・環境の話が出来 たらと
最後に一言	広島県のために 働きます!	とくになし	犬にかまれないよう、 大自然の中で楽しん できます	行ってきます	元気に帰ってこようと思 います

## JICAの青木参与が来広されました

JICA青木参与が来広され、3月15日に開催された県民フォーラムにて「広島における国際ボランティア活動を考える」と題した基調講演をされました。講演の中でも、協力隊に関して熱いお話、その後サワディーにてOB・OGを囲んでの懇親会、また翌日は宮島見学されました。

協力隊の話をするのとまらない、自称協力隊オタクという青木参与、本当に楽しい時間ありがとうございました。

参加いただいた、OB・OGのみなさんありがとうございました。



サワディーにて青木参与と



## 国際理解フェスティバル in 山口（旧中国ブロック会議）が開催されました

7/26（土）～27（日）に山口県山口市のパルトピアやまぐちにて国際理解フェスティバル in 山口が開催されました。

26日は、開会后、学校現場がサーモンキャンペーンに求めるものをテーマにして、現役の小中高の教諭と高見OGによるパネルディスカッションと体験参加型アクティビティと題した開発教育に関するワークショップが行われました。また、27日は話し方講座と体験アフリカンドラムの分科会が行われました。

今回は、JICA中国国際センターの派遣講師養成セミナーと中国地方在住のOB・OGの交流として定着している中国ブロック会議がタイアップした形で行われました。そのため中国ブロック会議ではないと誤解された方々もいらっしまったと思われ、広島県からの参加者は3名と少なく、寂しいものでした。

なお、来年は岡山で開催されます。



## 国内協力員のご紹介です。

はじめまして、中国センター国内協力員の竹本えりこです(2003年2月より)。平成12年度2次隊・プログラムオフィサー@ヴァヌアツ共和国、のOGです。募集説明会等を通して多くのOBOGの方々にお会い出来て、本当に楽しいです。



既に任期も半分を過ぎましたが、どうぞよろしくお祈りします!

中国センター  
国内協力員 竹本 えりこ

みなさん。ご紹介が遅れてすみません。岡山出身で、何と以前JOCA中国支部に居た小幡さんの前任者です。JOCAとの連絡に是非とも彼女経由で…。

## JOCA中国支部が移転しました。

新しい住所は、  
〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル 6階  
(社) 青年海外協力協会 (JOCA) 中国支部  
TEL: 082-511-3340  
FAX: 082-511-3342  
E-mail: [chugoku-br@joca.or.jp](mailto:chugoku-br@joca.or.jp)



## 続いて、新しい職員の紹介です。

堀田 直揮(平成10年度3次隊/ジンバブエ/青少年活動)

二本松訓練所からやってきました。隊員が国内でも大活躍できるように、何にでもチャレンジしていきます。中国地方の皆様、よろしくお祈りします!



現在、随林支部長と堀田さんの2人体制と少し寂しいものとなっておりますが、よろしくお祈りします。

## JOCAの国内外の緊急対応支援事業について

青年海外協力協会では、災害時の救援活動を帰国隊員の地域社会への貢献の一環として捉え、被災地から要請があった場合、災害救援専門ボランティアを被災地に送るという事業を考えているとのこと。

そこでJOCAは災害救援専門ボランティアの登録を呼びかけています。詳しくは、下記までお問合せください。

問合せ先: 青年海外協力協会 事業部 渡辺  
TEL 03-3406-9151  
メール [ta20w@joca.or.jp](mailto:ta20w@joca.or.jp)

## 13/1 山本純栄さんからの便りです。

OB会の皆さん、ご無沙汰しております。お元気ですか?いつも会報をいただくばかりで、こちらからご連絡をせず申し訳ありません。

マレーシアより山本純栄です。体重とコレステロール値が増加中であることを除いては、相変わらず元気いっぱい充実した毎日を送っています…。

さて、私がマレーシアへ赴任してから、早いもので7月9日で2年を迎えます。任期を終え、帰国する予定でしたが半年間、延長することとなりました。

活動は2年目から順調に進むようになり、現在はオランウータンのリハビリテーションセンターを拠点にビジターへのアンケート調査や子供たちへのアクティビティの実施などをスタッフと共にしつつ、センターから車で2時間、ボートで30分、川を下った所にある教育センターの展示・トレイルの整備の準備も同時に進めています。

また、WWFと協力して野生動物のポスター作製や“川の民”がエコツーリズムにより収入を得るための手段の一つとしてソウ糞リサイクルペーパーの商品化にも取り組んでいます。

あと半年でどこまで出来るかは分かりませんが、いい形で今年の暮れに来る私の後任に引き継げるよう、精一杯の努力をしたいと思っておりますので今後とも、応援よろしくお祈りいたします。皆様のご健康と益々のご活躍をマレーシアよりお祈りいたしております。

## パソコンをお持ちのみなさん購読されてますか?

- ・JOCV NEWS (JOCV メールマガジン) の購読

<http://www.timelyhit.ne.jp/jocv/form.html>

- ・JICA メールマガジンの購読

[http://www.pia.co.jp/jica/form\\_insert.html](http://www.pia.co.jp/jica/form_insert.html)

購読は無料ですので、ぜひ登録してください。

## 12-3の八杉さんからの便りです

前略 お返事が遅くなりましたが、とてもかわいいカレンダーを送っていただきまして、本当にありがとうございます。

実は配属先のシステムの関係でこの3月になってやっと私の手元に、届いたのです!本来ならもっと早くお礼を申し上げないといけないのに、本当に失礼いたしました。

私は12年3次隊なので、任期は4月2日までです。そうです、もうすぐ帰国です。この2年間を振り返っても、活動らしい活動もできず満足して帰国、というわけにはいきませんが、ただ、今は帰国後にこの2年間をどうかせるか、という前向きな気持ちであります。また、帰国後に皆様とお会いできることもあるかと思います。

どうぞよろしくお祈りいたします。

草々

12年3次隊 日本語教師派遣 八杉 和子

15年度の役員が決まりました。  
よろしくお祈いします。

役職名	氏名	担当
会長	吉田 勝則	会報
副会長	野澤 幸江	広島城秋祭り
事務局長	細川 光宜	帰国隊員報告会
会計	蒲田浩一郎	国際協力の日
	木村 宣子	留守家族懇談会
	橋本 英治	留守家族懇談会
	松井 典子	帰国隊員報告会
	河野 次男	広島城秋祭り
	大塚 豊彦	国際協力の日
	渡邊 志保	帰国隊員報告会、酒祭り
	江崎 美穂	エッセイコンテスト
	重盛 希恵	西条酒祭り
監事	戸田 喬大	
監事	天野 重美	

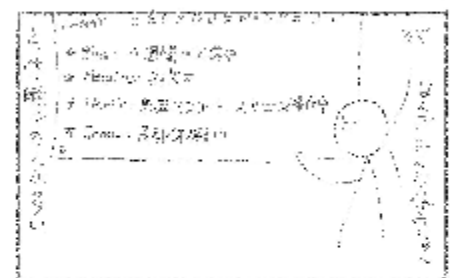
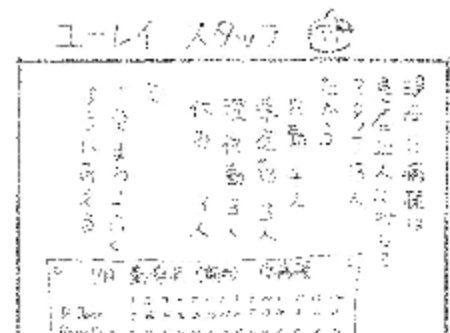
### イベントのご案内

10/11(土)~12(日)に広島城秋祭り  
と西条酒祭りが行われます。両イベント共にOB  
会も参加しますので、皆さんのご協力をお願いし  
ます。(詳しくは同封の案内をご覧ください。)

11/16(日)に平和公園内の国際会議場で  
開催される「国際交流・協力の日」にもOB会は  
参加します。展示コーナーと任国料理の販売を行  
います。また、このイベントの一つの事業として  
帰国隊員報告会も併せて開催します。こちらの方  
にもご協力をお願いします。(後日、ご案内しま  
すのでよろしくお祈いします。)

### 秋募集の日程が決まりました

- 10/26(日) 14:30~広島YMCA
  - 10/31(金) 18:30~広島大学大学院国際協力研究科
  - 11/3(月) 13:30~福山ニューキャッスルホテル
  - 11/9(日) 14:30~広島県立総合体育館(グリーンアリーナ)
- 今回から4回と減り、広島・福山・東広島のみとなりました。  
後日、案内があると思いますので、ご協力お祈いします。



### 編集後記

みなさんお元気ですか？

10/11~12の広島城秋祭り&西条酒祭り、11/16の国際交流・協力の日には是非ご参加・ご協力ください。お待ちしております。

発行者：青年海外協力隊広島県OB会

会長 吉田 勝則

連絡先：〒730-0805

広島市中区十日市町 1-1-18-1201

E-mail: [obkai-hiroshima@joca.or.jp](mailto:obkai-hiroshima@joca.or.jp)

[http://jocv\\_hiroshima.tripod.co.jp/](http://jocv_hiroshima.tripod.co.jp/)